

アートによる地域創造会議について

1 趣 旨

「1% for art」の理念を活かし、アートの力で地域を元気にし、県民が心豊かな生活によって、誇りと幸福感が持てる群馬県を創造するため、「アートによる地域創造会議」を設置し群馬ならではの芸術活動による地域振興の推進方策を検討した。

2 会議構成員

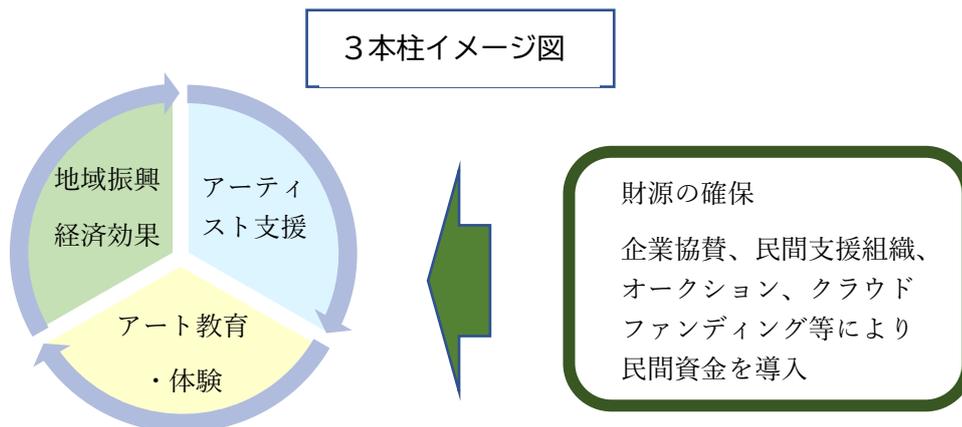
座長 山本一太（群馬県知事）
 委員 青野和子（ハラミュージアムアーク館長）
 荒木夏実（東京藝術大学美術学部先端芸術表現科准教授）
 柴山哲治（株式会社 AG ホールディングズ代表取締役）
 滝 久雄（公益財団法人日本交通文化協会理事長）
 永山祐子（永山祐子建築設計代表）
 山重徹夫（中之条ビエンナーレ総合ディレクター）

3 開催日

第1回 令和2年3月 5日（木）
 第2回 令和2年5月25日（月）
 第3回 令和2年8月 4日（火）

4 概 要

アートの力で群馬を元気にするための取組として、①アーティスト支援、②アート教育・体験、③地域振興・経済効果の3本柱に重点を置き、この3本柱を循環させて、様々な効果を発揮させることが、アートによる地域振興につながるとの議論になった。



5 今後の方向性

提案された3本柱を循環させ、アートによる地域振興を効果的に進めるには、関係部局との連携した取組が必要である。

今後は、新・総合計画に掲げる2040年に目指す姿を念頭に置きつつ、群馬ならではのアートによる地域創造を進めていく